

会社名 オリックス・リアルエステート株式会社
 代表者 代表取締役社長 西名 弘明

会社名 株式会社ハンディネットワーク インターナショナル
 代表者 代表取締役社長 春山 満

高齢者向け住宅事業会社を設立

オリックス・リアルエステート株式会社(本社:東京都港区、社長:西名 弘明)は株式会社ハンディネットワーク インターナショナル(本社:大阪府箕面市、社長:春山 満)と共同で高齢者向け住宅事業の合弁会社『オリックス・リビング株式会社』を設立することで合意しました。オリックス・リビングは資本金5,000万円、出資比率はオリックス・リアルエステートが75%、ハンディネットワーク インターナショナルが25%で、2005年4月1日設立予定です。

オリックス・リビングが実現する高齢者向け住宅事業とは、そこに入居する高齢者の方々が潤いある暮らしを楽しみ、家族もそれを見守りながら安心して暮らすことができるための住宅の運営です。介護・医療も入居者各々が求めるレベルでトータルに提供され、リーズナブルな価格で生活サービスを受けることができる高齢者向け住宅「アシステッドナーシング」、「アシステッドナーシング&リビング」を開発し、運営していきます。

「アシステッドナーシング」は、良質なもてなしのサービス、豊富な趣味や娯楽のプログラムによって潤いのある生活を創出するとともに、介護拠点と医療拠点からの訪問サービスによって入居者の状態と要望・選択に応じた介護・医療を提供し、日常生活での介護から看取りまでの医療が完結される仕組みを有した高齢者向け住宅です。軽度・重度の要介護の方はもちろん、医療依存度の高い方でも、もうどこにも移り住む必要がなく、安心して暮らし続けていただくことができます。

そしてさらに、「アシステッドナーシング」に、高齢者のご夫婦やアクティブシニアを対象とした住宅を併設させた発展型が「アシステッドナーシング&リビング」です。「アシステッドナーシング」で提供される良質なサービスはそのままに、趣味・娯楽のプログラムはよりメニューや範囲を広げ、活気あるライフスタイルをサポートします。また、変化する入居者の状態によって、暮らし方に適合する住宅タイプや「アシステッドナーシング」へ移り住みができるシステムを導入し、来る高齢化社会に望まれ求められる充実と安心を提供します。

オリックス・リアルエステートでは、マンション・戸建ての住宅開発・分譲や独身寮等の賃貸管理を展開しています。ハンディネットワーク インターナショナルとは2001年1月に業務提携を行い、これまで首都圏および関西圏において、高齢者向け住宅の開発を行ってまいりました。これら施設開発における実績をもとに、今後急速に進む高齢化社会に求められる新しい家族の暮らし方と生まれてくる住宅需要に対応するため、運営を伴う高齢者向け住宅事業を展開します。

いま、少子化による人口減少が懸念される中、日本における65歳以上の高齢者人口は、2015年には全人口に対して26%に達し、国民の4人に1人が65歳以上という超高齢社会が到来します。このような時代背景を受け、「家族の介護」ではおのずと限界があることから、今後は「自己責任でプロのサービスを選択する」高齢者が増加していくと考えられます。これまでの高齢者住宅および介護マーケットは、介護の負担軽減や福祉的視点が主眼とされてきたように感じますが、ご本人とその家族の生活そのものを支える仕組みが必要だと考えます。また、高額入居金を伴う施設と経済負担が極端に少ない福祉的施設に2極化されてきたため、価格的に中間域のサービス施設を展開することは社会的にも意義のあることと考えています。

オリックス・リビングは、2006年10月(予定)に大阪市港区「弁天町」駅直結のマンション「クロスタワー大阪ベイ」に併設されるライフサポートゾーンにおいて、「アシステッドナーシング」第1号の運営を開始いたします。また、首都圏においても同様の事業を計画中です。首都圏・関西圏を中心に、今後5年間で50棟の高齢者向け住宅の開発・運営を目指します。

以上

〈この件についてのお問い合わせ先〉

オリックス株式会社

株式会社ハンディネットワーク インターナショナル

社長室広報グループ TEL.03-5419-5102

業務部広報グループ TEL.072-725-3388